

犯罪や非行のない社会を目指し

7月27日(月)
犯罪や非行のない社会を目指す「社会を明るくする運動」が保健センターで行われました。当日は、民生委員など約70人が参加し、同運動の広報映画「少年の地図」の上映と、新潟西警察署生活安全課の音田課長による「少年非行の現状について」の講演が行われました。



7月29日(水)
手に職講座と題した「松の木剪定講習」が寺地地内で行われ、遠く長岡市や加茂市からも駆けつけた人を含め41人が参加しました。これは、庭木の剪定を通じて木を育てていくことや、自然との調和を考えた日本の伝統的な技術に触れてもらう目的で行われたものです。参加者に1本づつ与えられた木を3人の講師から手ほどきを受け、2時間あまりでそれぞれが剪定を終えました。参加者の中からは「木がどんな姿になっていくか楽しみです。来年も同じ松の木を剪定してみたい」という声が上がっていました。



日本の伝統技術



電鉄を利用し公民館へ

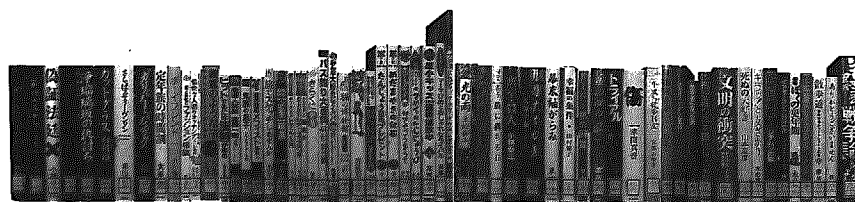
7月16日(休)
板井小学校の3年生、13人が北部地区公民館を見学しました。これは、6月から町内の小学校3年生が社会科の授業で学校単位で訪れたものです。電鉄を使って同公民館を訪れた児童は、館長から事前の質問に答える形での説明を聞きながら公民館について熱心に学んでいました。

特色ある農業施設を見学

7月24日(金)
北部長寿学級では7月の移動学習で特色ある町内の農業施設を見学しました。参加者24人は金巻ライスセンター、北場のサラダ菜栽培を見学したり、黒鳥でもぎたての黒崎茶豆を試食した後、農政課長から町の農業について話を聞きました。



今月のいち押し本



今月の新刊(一部)

町立図書館

問い合わせ ☎377-5300

開館時間
平日 午前9時~午後6時
土・日 午前9時~午後5時

9月の休館日
5日(土)~10日(木)、14日(月)、
15日(火)、17日(木)、21日(月)、
23日(水)、28日(月)

〈絵本の読み聞かせ〉
毎週水曜日午前10時30分から

たんじょう日のプレゼント
寺村 隼夫 作
和歌山 静子 絵
理論社
わがままで食いしん坊の王様は誕生日がまちどおしくて、大きなバスデーケーキを焼いてもらいました。がまんできない王様はクリームをペロリとなめてしまいました。すると…

カットグラス
白川 通 著
文芸春秋
あの女の声が、眠っていた過去を呼び醒ます…。何気なく取った電話から流れてきた声。懐かしい物言いに忘れたいはずの感傷が彷徨い出して…。ハードボイルドの旗手が放つ、無垢な男たちの物語。

偽証法廷
小杉 健治 著
双葉社
妻子ある男とつきあってきたOLが殺された。中学時代に殺人を犯したほか、多くの犯罪を重ねてきた右田という男に容疑が向けられた。右田の竹馬の友である刑事の大場は、さまざまな思いを秘め捜査にあたるが…

浄瑠璃坂の仇討ち
高橋 義夫 著
文芸春秋
討ちつ討たれつ20年一。宇都宮城主の六十日忌に起きた刀傷は血で血を洗う抗争に。骨肉の諍いは流刑地大島で最後の決着を見た。將軍から庶民まで感涙にむせんだ江戸期最大の敵討ちの物語。

駐車場でアート



7月25日(出)
駐車場をキャンパスにして好きな絵を描く、「駐車場でアートしよう」が北部地区公民館で行われました。これは、ひとつの作品を作り上げていくことを通じて、子ども同士や親子のふれあいの場になればと企画されたものです。一人に車1台分のスペース20人分が、5色のチョークで彩られ大作に仕上がっていきました。同公民館では、「指導者もなく題材も決められていないからこそ、のびのびとした絵が描けると考え、いたずら書きでもいいから参加してもらいたい」と話していました。なお、できあがった作品の写真は同公民館に掲示しており、今後も定期的に開催されるそうです。

結核コトバ
町の様々な出来事をお伝えします